

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		園芸学専攻
科目名称 [英語名称]	地域景観学特論 I [Theory of Community Landscape I]				実務経験 教員担当	アクティブ ラーニング	○
科目コード	642450	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	平岡 直樹				学位授与の方針 との関連	修士課程DP1	
授業概要	<p>本授業の目的は、まず景観に関する概念、用語、考え方などの基礎知識を再確認することです。次に、景観を分析、予測、評価する上で欠かせない手法等を学びます。さらには、社会思潮や自然観、環境観の推移と密接な関係を持つ景観の把握手法、操作論の展開を概観します。</p>						
関連する科目	<p>学部の授業「景観論」を受講ししっかりと復習しておくことが望ましい。地域景観学特論 I を事前に履修することが望ましい。</p>						
授業の進め方と方法	<p>学部の授業「景観論」を受講ししっかりと復習しておくことが望ましい。地域景観学特論 I を事前に履修することが望ましい。ほとんどの授業にてテーマに沿って、調査や取りまとめた課題を報告し、意見交換をするなどアクティブラーニング型の授業を行います。</p>						
授業計画	<p>第1回 ガイダンス 講義の内容、位置づけ、目的の説明 参考文献の紹介 第2回 景観に関する基礎的概念 用語としての使い方や類似した用語の整理 第3回 人の視知覚能力と景観 景観を成り立たせる基盤となる人間の持った視知覚能力の確認 第4回 景観の種類と工学的把握 景観操作に関わる基礎的概念の確認 第5回 景観の美しさの意味 人が美しいと感じる基本的要因を確認 第6回 認知科学的アプローチ① 基礎的概念の確認 第7回 認知科学的アプローチ② 景観とのかかわりを考察 第8回 認知科学的景観の美 動物や人間のもつ性質から景観の特質を考察 第9回 景観分析の基本的指標 景観分析に使用される指標の考察 第10回 森林景観とフォレストスケープ 経済林的視点から環境や景観への視座の変換を考察 第11回 色彩 色の関わる基本的概念を考察 第12回 景観の法制度 都市景観、自然景観、歴史景観に分けて法制度を考察 第13回 景観の基礎的調査+分析の事例① 庭園の景観分析の事例を考察 第14回 場所の記憶を活かした景観づくり+分析の事例② 河川の景観分析の事例を考察 第15回 都市街路景観+分析の事例③ 都市の景観分析の事例を考察</p>						
授業の到達目標	<p>1) 授業を通じて、景観についての幅広い知識を身に付けます。 2) 空間を把握し、計画する上で不可欠な技術力を高めます。</p>						
授業時間外の学修	<p>第1回目の授業で示す参考図書など都市論や地域論、景観論に関する資料を授業前に読んでおいてください。授業後に理解が曖昧な時は再度精読してください。また、自らの都市や地域、景観についての知見を深め、景観の社会的意義を理解するために、身近な都市や村落、自然地に赴き、その成り立ちや社会的位置づけなどについて考察を深めてください。予習復習4時間程度必要です。</p>						
課題に対するフィードバック	<p>課題等は確認した後に返却します。必要に応じてコメントします。</p>			評価方法	<p>受講態度や発表、報告物に関して、課題の理解、関係資料の活用、論点の整理、独自の視点、プレゼンテーションなどについて総合評価する。</p>		
テキスト	<p>関連書籍及び関連論文</p>						
参考書	<p>授業において提示します。主なものを以下に挙げておきます。 ①『景観用語事典 増補改訂版』篠原修編・景観デザイン研究会彰国社、2007 ②『景観と意匠の歴史的展開』馬場俊介監修 信山社サイテック(1998)</p>						
備考							